



ゼロの日のための願い (その12)

落とし穴

交通事故は、年々地方へと増えている。車の運転では殆んどがカーブの走り方を誤ったのが原因で、見通しがきかなかったり、スピードの出し方によっては、横すべりや路肩崩れの危険があるので、“落とし穴”は、口をあけていつでもあなたを待っている。それだけに運転の知識と技術の向上が一層要求されるのである。

提言

- ★遠心力＝車がカーブするといままでの慣性力に新しく進行方向と直角に、外側に向かって働く力（遠心力）が加わる。この遠心力が、タイヤと路面の摩擦力より大きいと、車は横すべりや、横転したりする。だからカーブを切るときは遠心力を弱めるためスピードを落とし、ハンドルをきることが大切。
- ★重心と重力＝車は安全性を考えて作られており、空車で傾けた場合35度までは横転しない構造であるが、重心は高い程不安定だから積み荷次第で車が傾き、ちょっとしたカーブでもひっくりかえるので、積み荷はなるべく低く平均に積むように。また登り坂は重力が後方に働くためアクセルを強く、下り坂では逆に重力が前方にかかるのでブレーキは早めに。

熊本県交通安全対策室



県政ハイライト



5.13>10日に死去した大島副知事の県庁葬が県庁大会議室で行なわれ、県庁職員はじめ各界代表などにより会葬。



5.14>雨期を前に恒例の総合防災訓練が、実戦さながらに球磨川畔(人吉市)でくりひろげられた。



5.15>春の交通安全県民の集いが県庁大会議室で開かれ、事故防止の徹底を申し合わせた。



4.5>婦人の能力を生かそう……第20回婦人週間行事のひとつとして県大会が県庁大会議室で開かれた。



4.10・11>6年ぶりに皇太子ご夫妻が来熊、天草五橋や切支丹館などの施設をご覧になった。



5.2>雇用機会の拡大の一環として熊本職業安定所熊本県雇用センターが新しく店開きした。